

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度第4回北諏訪区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【協議事項】

- ・「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取組について（公開）
- ・自主的審議事項について（公開）

## 3 開催日時

令和3年12月9日（木）午後6時30分から午後7時11分

## 4 開催場所

上越市立北諏訪地区公民館

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 白木朝雄（会長）、浦壁隆一郎、大瀧修一、大舘崇雄、久保田直美、澤海雄一、中野洋子、松矢 茂（欠席者4名）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小川係長、千田主任

## 8 発言の内容

### 【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【白木会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：浦壁委員、大瀧修一委員に依頼

【協議事項】「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取組について、事務局へ説明を求める。

【小川係長】

- ・資料No.1 「『地域協議会に関する意識調査』結果を受けた取組について（各地域協議会において取組を検討する項目）」に基づき説明

【白木会長】

意見交換について、意見を求める。

【澤海委員】

事務局案でおおむね良いが、町内会長連絡協議会の町内会長は全員北諏訪まちづくり振興会に帰属しているので、実質的に町内会長だけと会議を1回するのか、まちづくり振興会と2回やるのか。まちづくり振興会の中のそれぞれの部会で地域の課題について考えているところもある。それを地域協議会と一緒に北諏訪区の課題について協議しながら解決策を練っていくのは非常に有効なのではないかと思う。それから、会議は年1回ではなくて時期をずらして半年に1回位ずつやるのが良いのではないかと思う。

【松矢委員】

地域協議会は立場的に北諏訪地区の中で決定権があるようにも思えないし、連携をとらないと4年間、地域協議会でやっているが何も残らないで終わってしまうような気がする。地域協議会と北諏訪地区町内会長連絡協議会や北諏訪まちづくり振興会が連携しない限り、意見交換は難しいのではないか。だから、お互いの立ち位置をうまく取れるような意見交換ができる場が欲しいと思う。

【白木会長】

松矢委員が言われたように、立ち位置の問題やどのようにして連携をしていくのかという部分について、ここでどうするかと言っても結論が出ないと思う。

次に、会議の運営について意見を求めるがなし。

次に、情報の発信について意見を求めるがなし。

それでは、今後、資料に記載されているとおりに取り組んでいくこととする。

次に【協議事項】自主的審議事項について、事務局へ説明を求める。

【小川係長】

- ・資料No.2 「自主的審議事項について」に基づき説明。

【白木会長】

北諏訪区は、自主的審議事項が少なかったが、他の地域協議会の事例で北諏訪区が取り組みやすいような課題等々があれば、お聞きしたい。

### 【中村センター長】

各区の地域協議会における自主的審議事項だが、半分ぐらいの地域協議会でまだ決めていない状況である。例えば、空き家・空き地対策や人口減少に取り組んでいるところや、区内の施設のあり方について考えている区もある。地域協議会は地域協議会自体で活動できる団体ではないので、例えば、課題を検証してまちづくり振興会と連携しながら、一緒に手を携えて議論を深めていくのが立場かと思っているので、各区ごとにテーマを決めていただいて、場合によっては、この4年間で成果が出なくても、いろいろと協議した、地域間交流を深めた、また次につなげたという形になることもあるのではないかとと思っている。

### 【澤海委員】

地域協議会は何かを実際に決めて、自分たちでやるという会ではない。そういった目的で作られたのが、北諏訪まちづくり振興会なので、まちづくり振興会との話し合いを重ねながら、地域協議会としてどう対応していったらいいのかを考えていくのが良いのではないかと。私がなぜ地域協議会でそういったことを一緒にやるのがいいのかというと、事務局があることで、議論するとその結果もきちんとまとめてもらえるからである。例えば、まちづくり振興会だけでやっても事務局員がいないので、議論したことの結果や課題を次につなげるといったところに労力が回らないので、ぜひ一緒にまちづくり振興会とやっていただきたいと思う。

### 【白木会長】

いろいろな情報を集約して、きちんとデータに残すのは難しい。もし、それができるのであればしていただきたいと思う。それぞれの情報の共有がなされていない部分があると思うので、ぜひ、事務局から提案していただいて、年に何回になるのかわからないが、そのグループが活性化されるのでお願いしたい。

### 【大館委員】

今の話し合いで私も賛成である。やはり、北諏訪まちづくり振興会と連携をするということは、魅力発見発信ということで、振興会でもたよりを出しているので繋がっていくのではないかと。意見交換をする時に、「課題はありますか」と言っても、その場でなかなか出なくて、そこで意見が出てからも時間がかかると思う。具体的な例として、防災に関して、私も防災士として入っているが、前回の北諏訪小学校で防災訓練があった時に北諏訪区で名簿を作るとか、会を作りたいという話があった。北諏訪まちづくり

振興会と協力しながらそういう会を実施したほうが、地域全体でできるのではないかというお話をさせていただいた。そうやって何とか形ができていけばいいかなと思っている。

【白木会長】

漠然と会議をするのではなくて、きちっとした命題を明確にして会議をやるとある程度頭の中に入れて来られる。会議の時にそういう部分が大変大切なことだと思う。

次に、「その他」について、事務局へ説明を求める。

【小川係長】

次回の日程案として、1月27日（木）か2月3日（木）に開催したいと思うので協議をお願いしたい。

協議内容としては、自主的審議事項の意見交換会をこれからどのようにやっていくかと1月に会長会議が予定されているので、その結果を報告させていただきたいと思う。

【白木会長】

協議の結果、次回協議会は2月3日（木）6時30分からとする。

【小川係長】

地域活動支援事業で、北諏訪小学校PTAが提案した「北諏訪っ子のびのび育成事業」について、10月23日の小学校の文化祭に合わせて開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止になった。文化祭自体は開催したが、育成事業は中止となったという報告があった。経費は全くかかっていないという状況で、まだ、補助金の支払いをしていなかったなので、変更の手続きをさせていただいた。

【白木会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。